



自組織のインシデント対応能力の強化を考えている人におすすめ



定期訓練

インシデントの予兆がどのようなものか、 また気付いたときに求められる一般的な 初動対応を学びたい



インシデント対応を体験し、 知識を定着

インシデント対応の経験がないので、 有事に戸惑わないように実体験し、課題 に気付きたい

サイバーセキュリティ演習(初級)の特長



実際のサイバー攻撃事例を再現した訓練シナリオ

- ■国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)がオープン化のトライアルを開始した演習 基盤**を活用
- インシデントレスポンスの実践演習

個人向け セキュリティ人材 強化トレーニング 知識強化 知識強化 お客さま

組織と個人、両面からの効果的なトレーニング

- ■組織のインシデント対応能力を強化するため、インシデントが発生したときの一連の対応 を、「サイバーセキュリティ演習(初級)」の演習環境で、実際に手を動かして体験
- ■演習を通して気付く課題、個人として持つべき知識・技術は「セキュリティ人材強化トレーニング」で学習、組織と個人両面からのトレーニングを繰り返しインシデント対応能力を強化

サイバーセキュリティ演習(初級)の内容

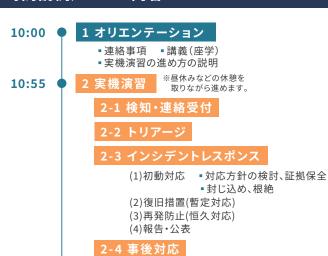
受講推奨

- ■情報システムに携わり始めたばかりの方
- ■平時からのインシデントへの備えを学びたい
- ■インシデントレスポンスの対応能力を向上したい
- ■インシデント発生時の組織内の連携に不安がある
- ■組織としての報告、公表のタイミングを知りたい

到達目標

- ■事前の備えとして何をしておけばいいか理解できる
- ■インシデント発生時の組織的な対応を理解できる
- ベンダーからの報告書を読み解き、組織内で適切に情報共有できる
- ■外部への関係組織への報告、公表のタイミングを判断できる

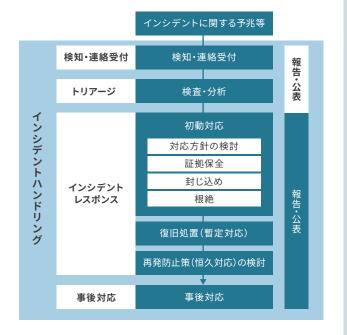
時間割例/コース内容



3 確認テスト

4 アンケート

● 終了



留意事項

16:30

17:00

17:30

- ■受講前に、当社から提供する資料での事前学習を実施いただきます。
- 組織単位でのお申し込みをお願いします。
- ■演習はハンズオンとグループワークで構成されます。グループは同じ組織の方で構成し、4名程度とします。
- ■受講後に確認テストを行います。

受講概要 受講料 個別見積(組織単位での申し込みをお願いします) 所要時間 7.5時間(昼休み等休憩を含む) 日程 ご依頼後、個別相談 受講会場 当社本社ビル(最寄り駅: りんかい線「品川シーサイド」駅)

サイバーセキュリティトレーニングWebページ



スマートデバイスで二次元バーコードを読み取っていただくか、下のWebページURLをブラウザーのアドレスバーに入力してアクセスしてください。

当社WebページURL

https://www.hitachi-solutions-create.co.jp/solution/security_training/

※NICTは、国立研究開発法人情報通信研究機構の登録商標です。

商品・サービスに関するお問い合わせ・ご相談受付

Webによる受付

www.hitachi-solutions-create.co.jp/inq.html

お問い合わせページより、商品・サービスをお選びください。

メールによる受付

hsc-contact@mlc.hitachi-solutions.com

ご相談・ご依頼いただいた内容は回答などのため、当社の関連会社(日立ソリューションズグループ会社) および株式会社日立製作所に提供(共同利用も含む)することがあります。

取り扱いには十分注意し、お客さまの許可なく他の目的に使用することはありません。

製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合がございます。最新情報は、当社Webページをご参照ください。 本カタログの内容は、2022年2月現在のものです。

株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト

www.hitachi-solutions-create.co.jp/